

一般社団法人 山口県介護支援専門員協会  
会長 二井 隆一様

一般社団法人 山口県薬剤師会  
会長 中原 靖明

#### 薬局へのお薬相談書の活用についてのお願い

平素より山口県薬剤師会に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、介護支援専門員の皆様におかれましては、サービスの利用者様が自宅において「お薬がきちんと飲めていない、未使用の外用剤がたまっている、薬の袋がたくさんあって何の薬か分からない」等々で困られた経験はございませんでしょうか？その場合、かかりつけの薬局が確認することで残薬を整理整頓し、適切な薬物療法を提案することができます。  
この度、山口県薬剤師会では、薬と健康の週間に「残薬解消声かけ運動」を実施いたします。期間中は残薬解消強化週間として、お薬スカッと解消バッグ、チラシ等を用いて来局者に積極的に声掛けし、残薬問題に取り組んでまいります。これまで各薬局にて真剣に取り組んではいましたが、窓口確認では限界があり、介護支援専門員様との連携を考えておりました。そこで、皆様のお力添えをいただきながら服薬状況が悪化しておられるケースの情報を薬局に挙げていただき、情報を受け取った薬局が対応することで服薬状況の向上が図られるのではと考えております。その手段として、薬局へのお薬相談書を作成いたしました。

#### (方法)

患者（利用者）様のお宅に明らかに多めの残薬がある場合や、お薬についてご相談がある場合、山口県薬剤師会 HP からお薬相談書のダウンロード。必要事項を記入し、調剤した薬局に F A X 等で情報提供（要同意）してください。皆様からの情報をもとに薬の適正使用を目的として、薬剤師がその患者（利用者）様の服薬支援を行います。

残薬問題に真剣に取り組むにあたって、皆様からのご理解とご協力が不可欠であり、これ以上に相互の連携が重要な要素と考えております。日常業務で大変お忙しい事とは存じますが、事業の趣旨をご理解賜り、本事業の実施について格別のご高配を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。